

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇部鶴の島校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・定員 10 名に対して適切です。遊び、アート、勉強、エクササイズなどエリアを分け、利用者様全員のスケジュールを作成することで、同じ時間帯に同じエリアにいる人数を調整し、広くスペースを使えるようにしております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・定員に対して、職員数は適切です。 ・職員配置と活動内容など、事前に計画を立てております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・視覚的構造化を行い、発達障害の方へのバリアフリーを行っていますが、2 階にある指導訓練室へは階段で上がらなければならない等、身体障害の方へのバリアフリーはできておりません。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・職員間で毎朝のミーティングに加え、頻繁に会議を開き、支援についても目標や問題点、改善策等を話し合っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・前年の保護者等向け評価表でご指摘いただいた点についても改善しました。いつでもご意向を伝えていただけるようにしております。また、頂いたご意見は、職員全員に周知しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・公開しており、保護者様への周知に努めております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・おこなっておりません。今後検討したいと思っております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・事例研修、社内研修、エリア内研修、発達支援研究所研修、事業所内研修を行い、必要な支援の情報を得ることに努めております。
適切な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用者様一人一人の課題を考え、目標設定をしております。また、保護者様からの

支 援 の 提 供					ご意見をお伺いした上で、目標を決定しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・SDQ(子どもの強さと困難さアンケート)を優先的に用いて、アセスメントを行っております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・その日のプログラムの原案を作成し、毎朝、職員全員で話し合い、修正し、決定しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・固定化しないよう、活動順番、時間、内容を変更しております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		・休日、長期休暇には、買い物支援や食事のマナーの支援等を取り入れております。また、時間がとれるので外遊び、一人勉強、宿題をすることに費やしたりしております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・個別活動と集団活動を組み合わせて、作成しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・伝え忘れがないよう、朝のミーティングで細かく確認しております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	・月1回支援ミーティングを実施しております。すぐに振り返りが必要な場合、トラブル等が発生した場合は、その日のうちに行っております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・日々の支援記録、業務日誌を作成するようにしております。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・半年に一度、モニタリング会議を行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		・基本活動を複数組み合わせて支援を行っております。
関 係 機 関 や 保 護	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○		・児童発達管理責任者は必ず出席し、担当指導員も出席できるよう努めております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		・下校時刻表や、行事予定表などを学校から頂いており、送迎時に、学校から情報を得るようにしております。

者との連携関係機関や保護者との連携					・担任の先生とも連絡をとる場合もあり、また、学校との関係機関連携をはかる場合がございます。
	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	・現在は医療的ケアが必要な利用者様がいらっしゃいませんが、ご利用があった場合には、連絡体制を整えたいと思っております。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	・相談支援事業所、保護者様経由で、情報共有を行っております。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・今後移行された方がいらっしゃいましたら、情報を提供させていただきたいと思っております。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	・発達支援研究所の研修に参加したり、発達障害等相談センターの助言をいただいております。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	・次年度へ向け、計画中でございます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	・宇部市の自立支援会議には、参加できておりません。 ・次年度へ向け、計画中でございます。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	・送迎時に利用者様のその日のご様子だけではなく、気になったことや保護者様の心配事等をお伺いしております。 ・また、事業所内相談や家庭連携の機会を設け、お子様の発達の状況や課題について保護者様と共通理解を持つよう努めております。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	・ペアレントトレーニングは3年前行いました。 ・次年度へ向け、計画中でございます。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	・契約時に、紙面に記載した内容をご説明し、お渡しさせていただいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	・会議時、送迎時、お電話等、また、事業所内相談、家庭連携の際に、ご相談いただき、ご助言や支援をさせていただいております。職員間での情報共有もしております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・次年度へ向け、計画中でございます。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情があった場合には、すぐに改善案を検討、実施しております。また、改善内容をご意見くださった保護者様へお伝えしております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・会報ではなく、ブログでの紹介や、送迎時の報告、LINEでの報告や、チラシを作成して連絡しております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報、鍵付きの書庫に保管しております。破棄する時には、必ずシュレッダーをかけております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・口頭説明だけでなく、文章やイラストでも伝えております。意思疎通や情報伝達も個別化しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・3月に地域包括支援センターの作品展に出品いたしました。 ・地域交流は行っておりません。今後、運営内容をご紹介したいと思っております。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・保護者様には、感染症対応についてのプリントを配布することで周知を図っておりますが、重要な項目については、口頭でも再度、確認させていただこうと思っております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・毎月、曜日を変えて実施しております。 ・年に1度、消防署に届け出を行う総合訓練も行っています。 ・年に1度、消防用設備点検も専門業者に行っていただいております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・研修を行い、虐待防止のための対応をとっております。 ・虐待防止委員会の議事録を職員間で共有しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・身体拘束が必要と考えられる場合は、事前に保護者様にご説明し、対応したいと思っております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・現在はいらっしゃいませんが、今後アレルギーのある利用者様を受け入れる場合には、対応したいと思っております。

	⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハットを作成し、同じ事が起こらない様に対応策を職員全員で共有しております。
--	------------------------------	---	--	---

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇部鶴の島校 保護者等数（児童数）：31 回収数：31 割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2 3	8	0	少し人数が多いように思います。 (どちらともいえない)
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2 6	5	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1 7	9	4	無回答 1
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	3 1	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	3 0	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	1 4	6	分からない 2
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3 1	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2 8	3	0	定期的に相談にのって頂いて子供がデイを利用した時のようすなどよく伝えてもらえて安心しました。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2 8	2	0	無回答 1
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	1 4	1 0	分からない 1 保護者同士でお話しする機会があればいいと思います (いいえ)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2 6	5	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2 8	3	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2 0	9	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	2 6	4	0	分からない 1

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	3	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	5	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	4	0	無回答3 ZOOMですが、いつも楽しみにしています。(はい)
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	2	0	無回答3 本人が楽しんで成長できています。ありがとうございます(はい)

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。